



# 関西学院グリークラブ

## 第30回記念 高槻コンサート

*Mental Harmony of Kwansei Gakuin Glee Club*

### 関西学院グリークラブ 新月会 (グリークラブOB)

- 第1ステージ ♪ Robert Shaw 男声合唱曲集 / グリークラブ
- 第2ステージ ♪ 懐かしい日本のうた / 新月会
- 第3ステージ ♪ Barbershop showtime! / グリークラブ
- 第4ステージ ♪ クリスマス& キャロル / グリークラブ
- 第5ステージ ♪ 男声合唱組曲「富士山」 / 合同



# 2024年12月21日

開場13:30 / 開演14:00 (全席自由席)

高槻城公園芸術文化劇場【南館】トリシマホール

〒569-0077 大阪府高槻市野見町6番8号

前売り券: 2,500円

※当日券はありません、未就学児童のご入場はご遠慮ください。



主催: 関西学院同窓会 高槻・島本支部 後援: 公益財団法人 高槻市文化スポーツ振興事業団

2024.12.21㊥

# 関西学院グリークラブ「第30回記念」高槻コンサート

★チケットお申し込みについて★

FAXにてお申し込み（FAXは、9時～19時迄にお願いします。）

★下記申込先のいずれかにお申し込みください★

- ◎ 高槻・島本支部事務局長 古澤 敏 FAX.072-694-9020
- ◎ コンサート運営事務局 田中 修 FAX.075-962-8407
- ◎ コンサート運営顧問 岩本 育司 FAX.072-681-7681

スマホにてお申し込み



★右記のQRコードを読み込んでお申し込みください★

パソコンにてお申し込み

★下記のアドレスにアクセスし、住所・氏名・電話番号・申込枚数・金額を入力の上、送信ください★

メールアドレス：[kgtakatsuki-gee@outlook.jp](mailto:kgtakatsuki-gee@outlook.jp)



- ① お申し込み後、振込用紙（請求書）とチケットを、郵送します。  
申し込み金額を、ご確認の上、期日迄にお振込ください。
- ② ご入金後のキャンセルについて  
チケット送付後のキャンセルは、原則としてお断りしております。  
お支払い頂いたチケット代金もご返金できません。よろしくご了承願います。

## チケット申込書、FAX用紙

フリガナ お名前 (代表者)	男 <input type="checkbox"/> 高槻在住 <input type="checkbox"/> 島本在住 <input type="checkbox"/> 高槻・島本以外に在住			
	女 <input type="checkbox"/> 関学関係(在校生・卒業生・ご家族) <input type="checkbox"/> その他			
チケット申込み	前売券 2,500円	申込枚数・金額	枚	円
ご住所	〒			
電話番号				

\*お申し込み頂いた個人情報は、今回の演奏会のみ利用させていただきます。

### 関西学院グリークラブ プロフィール(創立125年)

関西学院グリークラブは、関西学院創立から10年後の1899年(明治32年)、神戸市郊外に位置する原田の森(現在の王子公園付近)に誕生しました。以来現在に至るまで125年間にわたり活動を継続している日本で最も長い歴史を有する男声合唱団であり、音楽家の山田 耕祐、林 雄一郎、北村 協一をはじめ、経済界にも多くの著名な人材を輩出しています。

コンクールにおいては戦前の競演会を含め1963年までに全国大会に18回出場し、優勝(1位)15回、招待演奏2回など輝かしい実績を残しています。コンクールに出場再開した2006年度から2023年度までの18年間で全国大会に16回出場し、部門最優秀賞を5回受賞するなど、日本の合唱界をリードし続けてきました。海外では1965年にアメリカ(ニューヨーク・リンカーンセンター)で行われた第1回世界大学合唱祭に出場し世界的な評価を得たほか、パリのノートルダム寺院、ケルン大聖堂、ウイーン楽友協会大ホールなどでも演奏を行ってきました。

年間の活動は、東西四大学合唱演奏会、関西学院グリークラブフェスティバル、全日本合唱コンクール、そして一年を総括する関西学院グリークラブリサイタルを中心に、様々な活動を精力的に展開しています。

時代とともに学生の気質は変化する一方、代々受け継がれてきた「メンタルハーモニー」をクラブモットーとして掲げ、部員一人ひとりの精神的調和を目指すことで生まれる独自のハーモニー、「関学トーン」は今もなお変わることなく、その変わらぬ想いを支えに、限られた時間の一つひとつの演奏会に真摯に取り組み、その歴史に新たなページを作り上げるべく、日々不断の努力を重ねています。